

2学期の総合訪問を振り返って

一人一人の子どもが輝く教育活動を！

今回は、2学期に実施された総合訪問2回目の報告として、3校の教育活動の様子についてご紹介します。他校の教育活動の特色や工夫点を知ること、お互いに高め合うことができれば幸いです。

一関市立花泉中学校

「文武両道 花と歌」を今年の合い言葉に、常にステップアップする花泉中を目指し、新たな伝統を創造し発展させていくという積極的な考え方をもち、教育活動を推進しています。

●「わくわくする授業」で生徒一人一人に「確かな学力」を

わくわくするような授業を通して「授業がわかった」と言える生徒の割合を90%以上にするとともに、全ての教科において「その教科が楽しい」という生徒の割合を増やすよう努めています。また、生徒に対する授業アンケートを実施し、その結果をもとに授業改善に取り組んでいます。



●「二大文化」から「五大文化」へ

これまでの「あいさつ」「合唱」の二大文化から、リーダーを中心に生徒の主体的な活動が行われる自律した「部活動」、応援歌の創設と組織の充実を図る「応援」、感謝の心をもち、主体的に取り組む「清掃」の3つを合わせた五大文化への発展を目指しています。



●地域の風が行き交う、家庭・地域と連携した学校づくり

「子どもは地域の宝、地域が育てる」の観点から、生徒の積極的な地域行事への参加を促しています。また、家庭と学校の情報共有、信頼を築くため、全学年・学級で担任や学年主任の思いや実践の様子がしっかりと伝えられる通信を発行しています。

一関市立興田小学校

一人一人の子どもを理解し、確かな力を身に付けさせるとともに、健やかな成長のために家庭や地域と連携・協働した教育活動を展開しています。

●心の教育の充実

全ての教育活動にあいさつや返事の励行を位置付け、進んで働きかける力を身に付けさせ、社会性の基礎を養っています。また、縦割り活動や児童会活動等、児童相互の関わり合いを通して自己有用感をもたせるための活動を展開しています。



●学習活動の充実と確かな学力の育成

1時間の授業の中に、「見通し」「定着」「振り返り」の時間を確保し、個別指導も取り入れながら、基礎・基本の徹底を図っています。また、各種学力調査分析に基づき、特に「読み取る力」「書く力」「計算する力」「考える力」を身に付けさせる指導の工夫を図っています。



●地域に開かれた学校づくり

地域やPTA、「環境」「図書館」「学習」それぞれのスクールボランティアとの連携を図りながら、水生生物学習や福祉活動、地域の歴史学習等充実した教育活動を展開しています。



金ケ崎町立金ケ崎中学校

「進んで学びとる生徒」「人間性ゆたかな生徒」「明るくたくましい生徒」を教育目標に掲げ、学校、家庭、地域が丸となって取り組んでいます。

●学力向上を目指す教科指導の充実

学校独自に作成した「まなびフェスタ教科問題集」に取り組みせることや、学年毎の長期休業中の個別指導、放課後ドリル学習の継続的な取組により、基礎・基本の確実な定着に努めています。また、町からの補助を活用した英検資格取得の奨励や、小中の連携交流による英語の相互参観を通して学んだことを授業改善に活かすなど、「英語教育の町金ケ崎」の積極的な推進に努めています。



●集団の一員としての自覚を育む教育活動の展開

学校生活全般を通して生徒同士の望ましい人間関係づくりを図るとともに、学習活動や行事・生徒会活動、部活動を通し、成就感・自己有用感、集団への所属感・連帯感とともに自己表現力の育成に努めています。そのため、年間を3期に分け、大切にしたいキーワードを全職員で共通しながら指導に当たっています。

※共通理解を図っているキーワード

第1学期～夏季休業 「新しい出発」

「目標の設定・取組・挑戦」「自律の生活」

第2学期前半 「連帯の喜び」

第2学期後半～第3学期 「自己実現への飛躍」